

## 千代川フェスティバル'08の模様

千代川流域圏会議が主催する「千代川フェスティバル'08」が8月23(土)、智頭町民グラウンドをメイン会場として開催されました。

当クラブからも事務局1名、学習・教育Gr3名、計4名が視察しました。親水イベントは、増水のためラフティングのみとなり、魚の掴み取りは会場を変更して行われました。水鉄砲工作、リモコンブルトーザーによる給すくい等のキッズコーナーもありましたが、あいにくの雨のためか人出も少ない大会のように思えました。



ラフティングの様子

## 例会模様 (第52回・H20.08.30)

第52回・例会(H20.08.30(土)、7名出席)の様子は以下のとおりです。

出席者は最近ではめずらしく少人数でした。時間の関係もあり、当初予定していた議題の一部について検討しました。

- 川遊びフェスタの反省(意見)等
  - ・他の行事と重なった等の関係もあったのか、参加者が少なかった。
  - ・当日は、大阪の少年野球チームが来町していたようだが、こういう人との交流もいいのではないか。
  - ・保護者からおもしろかったとの意見があった。
  - ・水中綱引き、魚の水槽も好評だった。
  - ・いかだをつくれば、もっと面白かったのでは。
  - ・水質検査の時間が少なかった。検査ごとに区切ってした方がよい。
- 各部会の報告
  - 総務部 八東公民館祭(11月1日～2日)の出展案を次回例会で協議したい。
- NPO化までの諸準備について
  - 所轄庁(鳥取県)の認証後、法務局への設立登記、所轄庁への登記完了届の提出、NPOの運用細則等の草案作成など準備事項について確認しました。
  - 運用細則については、次回に継続協議することとしました。

## 八東川講座：八東川の水生物(その1)

6年程前の夏に、八東川の上流から下流まで、水の中に入って水生生物(魚、水生昆虫、水草等)を調べたことがあります。そのとき、驚きをもって感じたことがいくつかあります。

1つは、八東川(丹比～八東～安部)の水は澄んでいて、一見清流のように見えるが、魚の種類や量も激減していることです(50年前30種→10種/アユカケ絶滅、カジカ絶滅寸前等)。また、水生昆虫は12種→3種(ゲンゴロウ絶滅)。水草では、清流の象徴 梅花藻(金魚草)も見つけることができませんでした。

2つ目は、葦(アシ)が驚くほど勢力を増し、岸辺を覆いつくし、水辺に近づけない状態になっていることです。

3つ目は、堤防が殆ど全て護岸・治水工事により、セメントブロックで固められた高い壁面となっており、簡単には河原や水辺に降りられなくなっていることです。したがって、釣り師以外は川に入っている人は殆ど見られなくなっています。

以上のような実情に対して、元の清流を取戻し、魚など水生生物が豊かに生息し、子供達や大人も楽しく遊べる川になることを目指して、八東川清流クラブが発足しました。

私達の生活にとって大切な八東川について興味と愛着が深まることを期待して、八東川の水生物の状況や、新しい発見、八東川の変化などを随時紹介していこうと考えています。(学習・教育グループ)



葦で覆われた八東川(6年前)

## 日本海新聞に川遊びフェスタが掲載されました

8月27日(水)の日本海新聞に、8月2日(土)に開催した「第5回川遊びフェスタ～何でも体験塾in八東川」の、当日実施した内容、参加した子供の声、参加者の楽しく遊ぶ写真などが掲載されました。

## 今後の活動計画

- ・11月1日(土)～2日(日)：八東公民館まつり(クラブ活動紹介・展示)
- ・11月9日(日)：金崎水辺公園の草刈り 時間：9:00～
- ・11月上旬(予定)：NPO法人化登録処理
- ・11月中旬：丹比小学校にて総合学習講座「森と生きる(?)」学習教育グループ

### 【次回の例会】

- ・日時：9月29日(月) 19:30～
- ・場所：八東公民館 2Fグループ室
- ・議題等
  - ①各部会報告
  - ②.NPO法人化までの諸準備
  - ③補助金・交付金事業への応募準備
  - ④八東公民館祭の対応
  - ⑤.その他

【欠席の方は事前に事務局まで連絡願います。】

携帯：090-7132-7290(矢部)